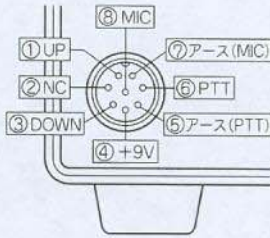
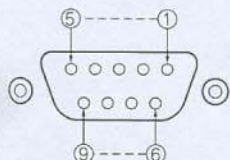


JST-135

マイク・コネクタ



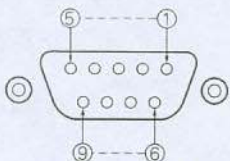
LINER AMP コネクタ



(リア・パネルより見た
ピン配置)

- 1 E (アース)
- 2 ETD (専用バスライン出力)
- 3 ERD (専用バスライン入力)
- 4 TX MUTE (送信禁止入力)
(送信禁止時アース)
- 5 ALCθ (ALC入力)
- 6 RL (リニアアンプ使用時ア
ースしてください)
- 7 LACM (スタンバイ・リレ
ー接点 (コモン側) 出力)
- 8 LAMK (スタンバイ・リレ
ー接点 (メーク側) 出力)
- 9 E (アース)

ANT TUNER コネクタ



(リア・パネルより見た
ピン配置)

- 1 SHLD (アース (シールド))
- 2 ETD (専用バランス出力)
- 3 ERD (専用バランス入力)
- 4 IA (アンテナ電流センサー
入力)
- 5 -
- 6 13.8V (13.8V出力)
- 7 13.8V (13.8V出力)
- 8 E (アース)
- 9 E (アース)

ACCESSORYコネクタ

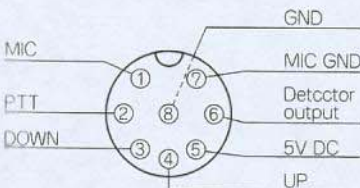


- 1 -BK (スタンバイ入力/出力)
- 2 RXBK (受信部のミュート入力)
- 3 SEL BK (アースすると強制的にAM送信状態)
- 4 READY (本体が送信不可状態の場合 L 出力)
- 5 E (アース)
- 6 -
- 7 AF IN (内部AFアンプでミキシングしスピーカーより出
力させるAF入力) (0dBm)
- 8 LINE OUT1 (受信のライン出力 (0dBm) (スケルチ有
効))
- 9 LINE OUT2 (受信のライン出力 (0dBm) (スケルチに
無効))
- 10 E (アース)
- 11 AM USB OUT (ECSS (オプション) 使用時のUSB側
検波出力) (0dBm)
- 12 AM LSB OUT (ECSS (オプション) 使用時のLSB側
検波出力) (0dBm)
- 13 MIC MUTE (5~13.8Vを加えると、送信時MICからの
信号をミュート。ただしLINE IN1, 2は動作)
- 14 13.8V (13.8出力)
- 15 E (アース)
- 16 LINE IN1 (送信外部変調入力1) (0dBm)
- 17 LINE IN2 (送信外部変調入力2) (0dBm)
- 18 PATCH IN (フォンパッチ用入力) (0dBm)
- 19 -
- 20 ANTI (外部受信機でトランシーブ時のANTI-VOX入力)
- 21 E (アース)
- 22 SP (スピーカー出力 (ヘッドフォン・ジャック, 外部
SPジャック使用中でもこの出力はON))
- 23 SP-E (スピーカー出力用アース)
- 24 SCAN HOLD (スキャン, スイープ作動中アースする
と強制停止)
- 25 E (アース)

アルインコ DX-70

アンテナ・チューナー 用接続端子

コンピューターPIN



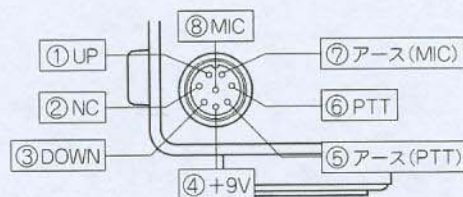
(From view)



- ①GND
- ②13.8V
- ③TKEY
- ④TUN2
- ⑤TUN1

- ①GND (グラウンド端子 13.8V電源出力のマイナス)
- ②13.8V (13.8V出力 約1A 本体の電源スイッチと連動。
ショートすると内部ヒューズ (5A) が切れるので注意)
- ③TKEY (チューナーが整合動作中を検出する端子, 整合動作
中, この端子をチューナー側でLOWに落とすこと) (オープ
ン・コレクタ, ドレインなど)
- ④TUN2 (オートマチック・チューナーの整合動作スタート
信号出力端子, 本体でTUNEスイッチを押したとき, 約8V
を約500msの間, 出力. スタートするのに電圧が必要なチ
ューナーで使用)
- ⑤TUN1 (オートマチック・チューナーの整合動作スタート
信号出力端子, 本体でTUNEスイッチを押したとき, この端
子がLOWに落ちる (オープン・コレクタになっている), 整
合動作中LOWスタートするのにLOWに落とす必要があるチ
ューナー使用. アイコムAH-2, AH-3, ケンウッドAT-130用)

マイク・コネクター



RS-232Cインターフェース用コネクター



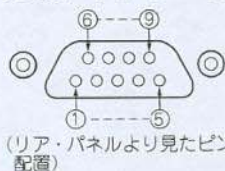
- 1 FG (アース)
- 2 SD (データ出力)
- 3 RD (データ入力)
- 4 RS (データ送出力)
- 5 SC (未使用)
- 6 -
- 7 SG (アース)
- 8~25 -

アクセサリ・コネクター



- 1 -BK (スタンバイ入力/出力)
- 2 RXBK (受信部のミュート入力)
- 3 SEL BK (アースすると強制的にAM送信状態)
- 4 -
- 5 E (アース)
- 6 XVT (外部より送信出力をトランスバーター出力に切り替え)
- 7, 8 -
- 9 LINE OUT (受信ライン出力) (0dBm : 600Ω) (スケルチ無効)
- 10 E (アース)
- 11, 12 -
- 13 MIC MUTE (5~13.8Vを加えると、送信時MICからの信号をミュート。ただしLINE INは動作)
- 14 13.8V (13.8V出力 最大電流50mA)
- 15 E (アース)
- 16 LINE IN (送信外部変調入力) (-40dBm)
- 17, 18 -
- 19 BUSY (スケルチが閉じると「L」になる。最大電流10mA) (オープン・コレクタ)
- 20 -
- 21 -
- 22~24 -
- 25 E (アース)

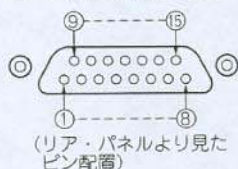
アンテナ・チューナー・コネクター



オプションの外部アンテナチューナーNFG-230のコントロール・ケーブルの接続コネクター。

- 1 SHLD (アース (シールド))
- 2 ETD (専用バスライン出力)
- 3 ERD (専用バスライン入力)
- 4 IA (アンテナ電流センサー入力)
- 5 -
- 6 13.8V (13.8V出力)
- 7 13.8V (13.8V出力)
- 8 E (アース)
- 9 E (アース)

リアアンプ接続コネクター



リアアンプの制御用コネクター。

- 1 E (アース)
- 2 TXD (専用バスライン出力)
- 3 RXD (専用バスライン入力)
- 4 -
- 5 ALC (ALC入力)
- 6 RL (リアアンプ使用時アースしてください)
- 7 LACM (スタンバイ・リレ一接点 (コモン側) 出力)
- 8 LAMK (スタンバイ・リレ一接点 (メーク側) 出力)
- 9 E (アース)
- 10 -
- 11 -
- 12 TX13.8V (送信時 13.8V出力)
- 13 E (アース)
- 14 13.8V (13.8V出力)
- 15 E (アース)

共同で販売会社 (株)スタンダードを設立
八重洲無線 (株)、日本マランツ (株) 業務提携を発表

八重洲無線(株)と日本マランツ(株)は共同で新たな販売会社を設立し、両者の国内販売部門を新会社に移管すると発表した。新会社名は(株)スタンダード、7月1日からの業務開始に向けて準備作業に入った。

新会社である(株)スタンダードは、八重洲無線および日本マランツの製造した国内向け通信機の販売と、ユーザー・サービスを行う。製品のブランドは従来どおり。また、新会社の営業拠点はすべて従来日本マランツの営業部門が置かれていた場所に統合

される。

7月1日以降ユーザーからの八重洲無線と日本マランツの製品の問い合わせ、修理等も新会社の(株)スタンダードで行うことになる。例外として八重洲無線の一部の高級HF機種の販売とユーザー・サポートを担当していたWDXC部門は引き続き八重洲無線が行う模様。

新会社の社長には中村章一 日本マランツ(株)代表取締役常務が就任した。